

2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 株式会社リンクバル 上場取引所 東
コード番号 6046 URL http://linkbal.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉弘 和正
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務経理部 部長 (氏名) 松岡 大輔 TEL 050(1740)2300
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	242	—	△55	—	△55	—	△56	—
2023年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 △56百万円 (—%) 2023年9月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	△3.01	—
2023年9月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	1,392	1,072	77.0
2023年9月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 1,072百万円 2023年9月期 一百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,243	—	6	—	6	—	4	—	0.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1 社 (社名) 株式会社MiDATA

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	19,500,000株	2023年9月期	19,500,000株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	785,698株	2023年9月期	785,698株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	18,714,302株	2023年9月期1Q	18,699,740株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(連結の範囲の重要な変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルガザ侵攻など不安定な世界情勢の影響や、昨年度から続いている急激な円安や、資源価格の高騰による物価の上昇など、国内の経済活動は先行き不透明で不安定な状況が続いております。

この様な経営環境の下、当社は「machicon JAPAN」掲載イベントの質の向上を図るべくイベント掲載社との連携強化、新たな需要を喚起するイベント企画・運営を行ってまいりました。オンラインでの出会いを提供するマッチングアプリ「CoupLink」の運営については、利用者に安心安全な利用環境を提供すべく、AI技術の活用等によるなりすまし業者の排除の徹底や、他サービスとの連携を強化するなど、引き続き積極的に展開しております。また、1対1の出会いを提供するカフェラウンジ「lon1 for Singles」を新たに展開し、利用者の多種多様な出会いのニーズに応えられるようサービスの拡充を行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は242,154千円となりました。損益面では、売上原価、販売費及び一般管理費合計が297,708千円となりました。その結果、営業損失は55,553千円となりました。また、経常損失は55,507千円、四半期純損失は56,401千円となりました。

なお、当社はインターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。サービスごとの取組みは以下のとおりであります。

（イベントECサイト運営サービス）

2023年12月末でリンクバルID会員数は255万人を突破し、当第1四半期連結累計期間におけるイベントECサイト運営サービスの売上高は170,697千円となりました。

（WEBサイト運営サービス）

「CoupLink」および「KOIGAKU」につきましては、当第1四半期連結累計期間におけるWEBサイト運営サービスの売上高は71,456千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間における総資産は、1,392,545千円となりました。主な内訳は現金及び預金1,126,152千円、有形固定資産112,590千円、未収入金61,328千円であります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間における負債は、319,853千円となりました。主な内訳は長期借入金111,967千円、未払金87,663千円、資産除去債務18,871千円であります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間における純資産は、1,072,691千円となりました。主な内訳は利益剰余金881,890千円、資本剰余金503,286千円、資本金50,000千円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきましては、本日（2024年2月8日）付で100%子会社である株式会社MiDATAとの通期の連結業績予想を公表いたしました。詳細は「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,126,152
売掛金	37,042
未収入金	61,328
その他	15,398
貸倒引当金	△399
流動資産合計	1,239,522
固定資産	
有形固定資産	112,590
無形固定資産	448
投資その他の資産	
破産更生債権等	957
その他	41,168
貸倒引当金	△2,142
投資その他の資産	39,983
固定資産合計	153,022
資産合計	1,392,545
負債の部	
流動負債	
買掛金	3,034
1年内返済予定の長期借入金	3,324
未払金	87,663
未払法人税等	1,068
未払消費税等	7,066
前受金	17,632
預り金	18,754
賞与引当金	8,607
その他	18,854
流動負債合計	166,005
固定負債	
長期借入金	111,967
資産除去債務	18,871
繰延税金負債	5,709
長期預り保証金	17,300
固定負債合計	153,847
負債合計	319,853
純資産の部	
株主資本	
資本金	50,000
資本剰余金	503,286
利益剰余金	881,890
自己株式	△362,842
株主資本合計	1,072,335
新株予約権	356
純資産合計	1,072,691
負債純資産合計	1,392,545

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	242,154
売上原価	48,140
売上総利益	194,014
販売費及び一般管理費	249,567
営業損失(△)	△55,553
営業外収益	
受取利息	48
その他	2
営業外収益合計	50
営業外費用	
支払利息	3
営業外費用合計	3
経常損失(△)	△55,507
税金等調整前四半期純損失(△)	△55,507
法人税、住民税及び事業税	1,069
法人税等調整額	△174
法人税等合計	894
四半期純損失(△)	△56,401
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△56,401

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△56,401
四半期包括利益	△56,401
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△56,401

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった株式会社MiDATAは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染拡大の影響の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、インターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、前事業年度まで、営業損失、経常損失、当期純損失を3期連続計上し、当第1四半期連結累計期間においても営業損失を計上していることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる事象又は状況が存在しているものと認識しております。

このような事象又は状況を解消すべく、既存事業の変革および新規事業の強化を推し進め、売上高の伸長を図るとともに、不要不急な経費の圧縮等を行い、損益状況のさらなる改善、黒字化を図ってまいります。

また、当第1四半期連結会計期間末において、1,126,152千円の現金及び預金を保有しており、当第1四半期連結会計期間末から翌12ヶ月間の資金繰りを考慮した結果、当面の事業資金を確保していることから当社の資金繰りに重要な懸念はありません。

以上により、当社においては、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。